



妻の死、コロナ禍… 苦難を超えて、深まる句境。  
数々の受賞歴を持つ「運河」名誉主宰、渾身の第16句集刊行！

# 句集 みなみ

茨木和生 著

日本の美しい山を、水を、生き物を守りたい。  
長年、熊野や吉野を歩き続けた著者が、  
誠の心で自然と一体化した渾身の228句！

魚うまし冬の潮を呑みたるは  
内々といひて大げさ夢祝  
妻と来し日のこと思ふ花野かな  
山きはやかに深吉野の星月夜  
青空は動かざるもの山桜  
突っかかり来たり蝮の子なれども  
海鳴りの音天狼に響きけり  
鴟飛び地にしつかりと影をひき  
沖遠くまで台風の濁りかな  
独り食ふことにも慣れて泥鱈汁

〈作品抄〉

力の限り、  
俳に生きる。



定価 2860円(本体 2600円+税10%)  
四六判 上製 132頁

茨木和生 (いばらき かずお)

昭和14年、奈良生まれ。右城暮石、山口誓子に師事し、平成3年、「運河」主宰を右城暮石から継承。

俳人協会賞(句集『住馬』)、俳人協会評論賞(『西の季語物語』)、俳句四季大賞(句集『葉喰』)、詩歌文学館賞(句集『真鳥』)、小野市詩歌文学賞(句集『熊樫』)など、受賞多数。

現在、「運河」名誉主宰、「紫薇」同人、俳人協会名誉会員、大阪俳人クラブ顧問、大阪俳句史研究会理事、日本文藝家協会会員。

ご注文は JRC へ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 佐藤)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			句集 みなみ 茨木和生 著 四六判 / 上製 / 132頁 / 定価: 2860円(本体2600円+税10%)
			冊 ISBN978-4-908978-76-0 C0092